

予算額

2,996,853 円

地域課題解決に向けた取組

取組の名称	地域における運動活動範囲の充実				
趣旨・目的	地域における運動不足による運動能力低下が深刻化しております。その一因として地域の交通の利便性が悪く、運動クラブに所属させられない等の問題があるため、こちらから指導者を派遣することにより活動範囲が分散され運動できる環境を整えることにより、更なる運動能力の向上を図ることを目指す。				
内容	各小学校の体育館をお借りし、小学校校区の子供を対象に、無料サッカー教室及びダンスレッスンを開催した。				
対象者	小学生	参加人数	300名	実施回数	6回
1 効果を高めるための工夫や取組など	<ul style="list-style-type: none"> スタッフの充実を図り、20人に1人の割合でスタッフを配置した。又、小学校への体育授活動コーディネーターの派遣時に広告を作り、告知することにより1人でも多くの参加者を募った。 サッカーの教室だけではなく、HipHopを教室に取り入れたことにより参加者の促進を図った。 				
成果	<ul style="list-style-type: none"> 多くの方がサッカー・ダンスに興味を持ってくださいました。おかげで当クラブの運営するサッカーチームやダンスチームの問い合わせがきております。運動する子どもが増えてきた。 また、小学校での発表会も検討し、地域の新しい取組として活性化に繋がりそうな気配です。 				
課題	<ul style="list-style-type: none"> 時間不足は否めませんでした。事業が決定してからすぐに小学校との調整に入ったのですが、初めはなかなか理解を得られず、開催するまでに予定よりも時間を費やしてしまった。 				

小学校体育活動支援

派遣先学校総数	5 校
---------	-----

コーディネーター総数	6 名
------------	-----

◆効果を高めるための工夫や取組など

- ・ 学年によって性別による接し方をきちんと分け、配慮しつつ授業を行った。
- ・ 授業に入る15分～30分前より準備を行い、子供達がすぐに取り掛かれるようにした。
- ・ 担任の先生にも子供達と同じ授業を受けてもらい、その都度感想を聞き極力要望に答えるようにした。
- ・ 学校給食に参加させて貰い、子供達とのコミュニケーションをより深める努力をした。

◆成果と課題

〔成果〕

- ・ 普段運動の苦手な子ども達にも、専門のスタッフが来たということで、楽しんで動いてもらえました。1学年20～30人の中で、実際に先生が1人で子ども達を指導するのは厳しいと感じていたため、コーディネータを派遣することにより、より目が行き届くようになり、1人でも多くの子どもが全力で動くことの楽しさを知ってもらえました。
- ・ コーディネータが加わることで、高学年などは男子・女子を分けてゲームをすることによって、女子も思いきって行動ができました。
- ・ 最後の授業には、全員が手紙をくれ、元気をもらうことができました。また、子ども達にも元気を与えられたと感じています。

〔課題〕

- ・ 事前の準備期間が、初めてということもあって上手いかず、バタバタと授業を詰め込んでしまいスタッフに迷惑をかけてしまった気がします。
- ・ 1年を通して企画を練り、体育の授業のトータルコーディネータが出来ると、もっと楽しんで体を動かすことの素晴らしさを知ってもらえた気がします。

本事業全体の成果と課題

〔成果〕

- ・ 継続してやっていければ、長い目で見てですが、地域の活性化となると信じています。実際運動に興味を持つ子が増えてきていますので、この街に元気をもたらせている。
- ・ 子ども達の笑顔が増えたことが何よりも成果となった。

〔課題〕

- ・ 来年度も事業を受けられるようであれば、更に多くの小学校からの依頼を受けており、そういった場合スタッフの充実化と教育が必要になってくる。
- ・ 障害者学校からも問い合わせを受けていますが、対応に熟練したスタッフが必要になってくる。